

本講座では既知事項から特許化する考え方と強い特許について解説します。わかりやすい例題を通して強い特許の生み出し方を紹介します。

既知事項をヒントにした特許出願戦略と強い特許の生み出し方

講師：廣田弁理士事務所 弁理士 北里大学大学院非常勤講師 廣田浩一 氏

紹介：山梨大学 工学部 卒業。ヘキストジャパン株式会社（現；サノフィ株式会社）医薬総合研究所、福村国際特許事務所、太陽国際特許事務所を経て現職。日本知財学会、日本ライセンス協会などに所属。化学・バイオ知財判例年鑑 2012～2019、裁判所による特許法解釈 などの著書がある。

- 日 時 2024年6月21日（金） 13:00～17:00（講義：約4時間） ※簡単な演習あり
- 会 場 都内中心部を予定 ※名刺交換・個別質問ができます
- 受講料 1名 39,600円（税込） ※復習用動画あり

1. 「発明」とは何か

- ・「発明」は技術に関する物語（決して難しいものではない）

2. 既知事項に基づく「発明」の発想と特許化

- ・丸太を角材に変更して特許可能？
- ・特許化に際して知っておくべき「発明」の新規性
- ・既知事項をヒントにした特許化の事例
- ・切り餅の周囲に溝を設けて特許可能？
- ・進歩性の考え方
- ・既知事項をヒントにした特許化の発想法

3. 競争優位のためのビジネスツールとしての特許

- ・他社ビジネスに影響を与える自社特許のあり方

4. 強い特許とは何か

①広い特許・狭い特許と「強い特許」との関係

- ・特許取得が容易であること
- ・発明の新規性・進歩性が担保されていること
- ・明細書等の記載要件が担保されていること
- ・サポート要件、実施可能要件、明確性要件について

②権利活用が容易であること

- ・文言侵害
- ・均等侵害の成立性
- ・均等侵害不成立のリスク

③侵害立証が容易であること

- ・明細書の記載と特許権者の責任リスク

④無効化され難いこと

- ・官能評価の客観性

⑤後願を排除可能であること

⑥ノウハウの流出がないこと

⑦先発企業の特許出願戦略

- ・後発企業の特許出願戦略
- ・共同出願の場合の考え方
- ・水平型・垂直型・産学連携型
- ・特許出願に際しての検討事項

<習得知識>

- ・既知事項の組合せであっても特許化できることが理解できる
- ・競争優位を獲得するためのビジネスツールとしての特許の活用法が理解できる
- ・特許化の際に意識すべき強い特許とは何かが理解できる

<講義概要>

自社事業の実施を確実にするためには、また、他社に対する競争優位を獲得するためには、特許権を取得することが望ましいといえます。

自社事業について自社技術開発を行っていない等の場合、「発明」が生まれず、特許権の取得ができない訳ではありません。また、自社事業における要素技術が既知事項であったとしても、既知事項どうしの組合せでも新規な「発明」として特許権を取得することができる可能性があります。

本講義では、既知事項に基づき新たな要素技術に係る「発明」を発想したり、既知事項の組合せに基づき新たなビジネスモデル（システム・装置・方法）に係る「発明」を発想し、特許化するための考え方を説明とします。また、その際に意識しておくべき、ビジネスツールとしての特許、強い特許とは何か、についても説明します。

<お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/6/21	既知事項をヒントにした特許出願戦略と強い特許の生み出し方		
会社名※				
所在地※ (請求書等の送付先)	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
				役職
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)			
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
				役職
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)			
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		